

発表方法

口頭発表のみです。原則として、プロジェクターを使用してください。

要旨執筆要領

1. 発表資格など

筆頭発表者および講演者は会員に限り、1人1件を限度とします。ただし、共同研究者についてはその限りではありません。また講演内容は既に結論を得ているもので、かつ未発表のものとしします。

2. 書式

A4版1ページを縦に使用し、横書きを原則とします。また余白を上下左右に20mm程度確保してください。文字サイズは10.5ポイントとします。

お送りいただいた原稿はそのまま版下として使用します。したがって図表などを挿入する場合は本文中にきちんと配置し、貼り込まれた状態でお送りください。別紙としてお送りいただきましても対応いたしません。

3. 表記法

表題・見出し・本文・引用文献等の表記は森林利用学会誌本誌の執筆要領に準じます。

4. キーワード

本文のあとに1行空けて、内容をよく表すキーワードを5個以内で記入してください。

発表内容の投稿について

第24巻第1号でお知らせしましたように、森林利用学会誌の第4号を通常号化し、発行時期を変更いたしますが、これまでどおり学術研究発表会での発表内容について原稿を募集いたします。原稿の区分は、論文、速報、研究・技術資料などいずれでも結構です。通常原稿を投稿される際と同様に、本号に掲載している投稿規定および執筆要領に従って原稿を作成してください。審査状況等にもよりますが、学術発表会特集として4月30日発行予定の第25巻第2号を中心に掲載を予定しております。

つきましては、第16回森林利用学会学術研究発表会の発表を申し込まれる方で、発表内容について投稿を希望される方は、2009年11月27日(金)(必着)までに投稿原稿を編集部まで送付してください。ただし、これまでどおり発表会当日、会場においても投稿原稿を受付いたします。

第4号の通常号化にともない学術研究発表会原稿の投稿手続きが変更となりましたが、会員の皆様のご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

